

高品質でおいしい 富山米を食卓へ

「ほおばる幸せ。富山米」



今年の夏は高温が予想されています。
4年連続の1等米比率90%以上を目指して、
引き続き技術対策の徹底をお願いします!!

対策のポイント

- ① 刈取り直前まで稲体活力を維持
- ② カメムシ防除で斑点米発生防止
- ③ 適正作業で胴割れ防止

「高品質で美味しい富山米」への総仕上げ

～今年も一等米比率90%以上を～

1 刈取り直前まで稲体活力を維持!

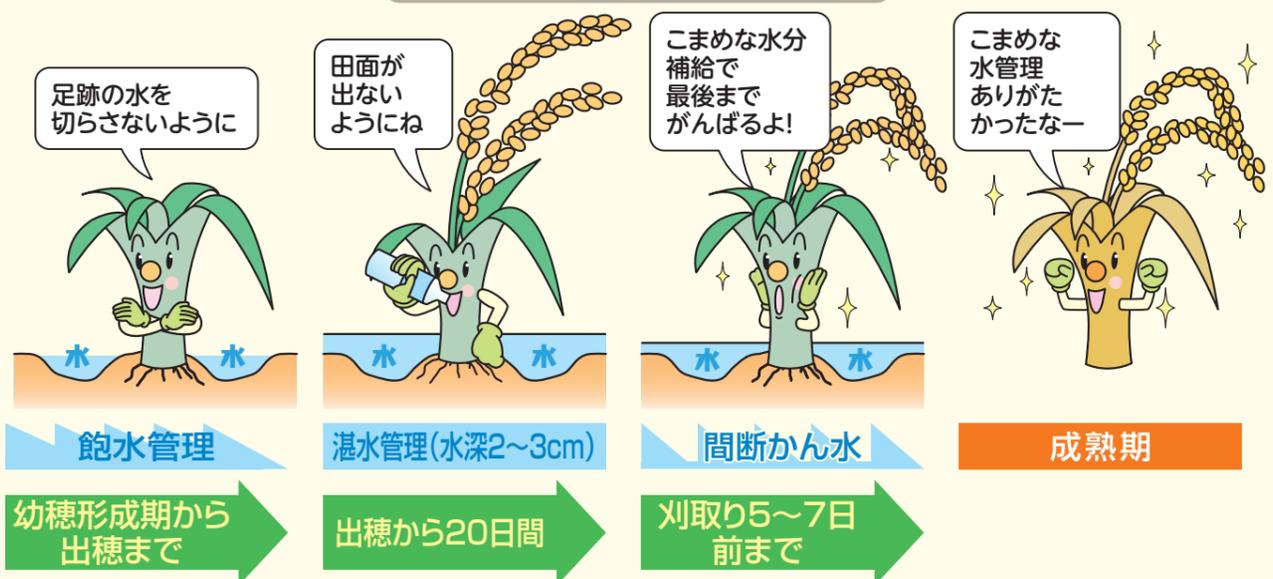
1 こまめな水管理

- 幼穂形成期以降は**飽水管理**、出穂後20日間は**湛水管理**
- 刈取り5～7日前までは**間断かん水**
(フェーンが予想される場合は、事前に入水)

夏の高温対策だけでなく、カドミウムの低減にも有効!



水管理のイメージ



2 穂揃期の葉色を4.2～4.5(砂壤土は4.5)に誘導

～出穂7日前に必ず葉色診断～

- 肥効調節型基肥栽培で葉色が薄い場合は**出穂の3日前までに窒素成分で0.7～1.0kg/10a**を施用
- 分施肥栽培では、2回目の穂肥を土壌に応じて確実に施用

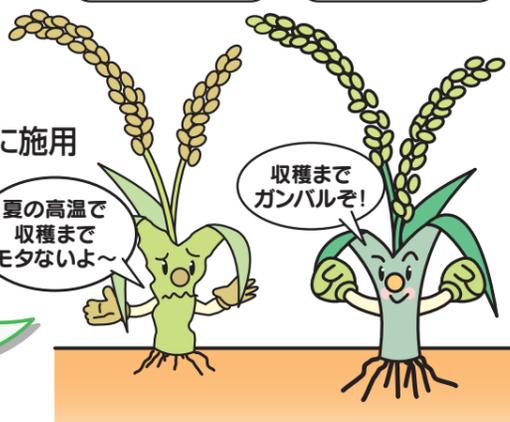
穂揃期の葉色が薄いと、暑さに耐えられず、



が発生します!

葉色4.0

葉色4.5



穂揃期の田んぼでは…

2 カメムシ防除で斑点米発生防止!

- 「てんたかく」など早生品種は穂揃期と傾穂期の2回防除を実施

※防除後もカメムシの密度が高い場合は追加防除

- 防除間隔は7日間を目安に(間隔が長ならないように注意)

県内で発生が多いカメムシ類



斑点米



適期に防除を!



アカヒゲホソミドリカスミカメ



アカスジカスミカメ

3 適正作業で胴割れ防止!

1 準備を整えて「適期刈取り」

- 高温で収穫が早まっても対応できるよう、収穫・乾燥調製の準備
- 降雨が続く場合にも備えて手溝の点検

準備が間に合わず、刈取りが遅れたわ



刈取り開始の目安

登熟期間の気温	積算温度	籾黄化率
平年並み	1,000～1,050℃	85～90%
高温	950℃	80%



胴割米が

いちばん困るんだよね～



2 毎時乾減率0.8%以下で「ゆっくり乾燥」

- 収穫時の籾水分に応じた乾燥

収穫時の籾水分	乾燥作業のポイント
25%以上	① 搬入後、2～3時間の通風乾燥 ② そのあと、二段乾燥 (籾水分17%で一旦停止、半日後再乾燥)
20%未満	機種標準マイナス5℃の送風温度で乾燥

～仕上げ玄米水分は14.5～15.0%に～



- ◆ 1.9mmふるい目の使用で選別を徹底
- ◆ 施設や設備の点検・清掃を徹底して異品種・異物の混入を防止

いざ土づくり! 美味しい富山を届けよう!

◆ 土づくり資材の散布 - 高温に打ち勝つ稲を育てるために -

- ケイ酸は、白未熟粒を軽減するとともに、割削の発生(カメムシ被害)を軽減
- 土中のケイ酸は、すぐに低下するので、毎年施用

◆ 有機物の施用 - 土の力を向上するために -

- 腐植含量を高めるため、稲わらのすき込みや堆肥の施用、緑肥作物の栽培

◆ 深耕の実施 - 根を伸ばし環境の変動に耐えるために -

- 丁寧なロータリ耕、秋耕の実施で、
現状+3cm、15cm以上の作土の確保
- 秋耕し後は排水溝を設け水はけを良くし、稲わら等の腐熟を促進

① 土壌診断項目の解説、② 土壌採取の留意点、③ 診断結果に基づく対策

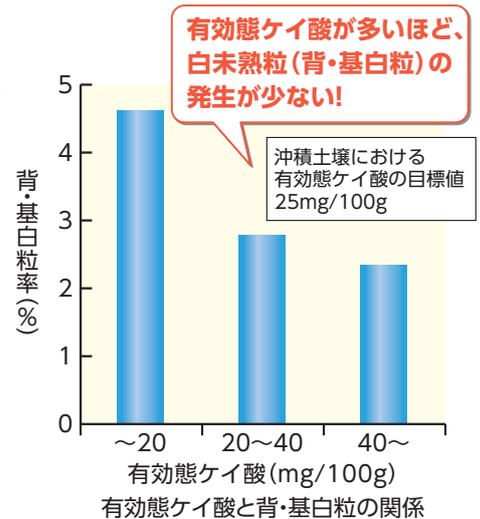
等をとりとまとめた「土壌診断マニュアル」を策定(H29.3月)

富山県庁HPに掲載中!!

[富山県土壌診断マニュアル](#)

検索

URL http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/1612/kj00017475.html



継続的な土づくりをお願いします



信頼される「安全・安心」な米づくり

消費者に選ばれる安全・安心な富山米を生産するため、『とやまGAP』に取り組ましよう



◆ 安全な米づくり

農薬・肥料の適正使用、異物等の混入防止など

◆ 環境の保全

廃棄物の適正処理、住宅地への農薬散布の周知と飛散防止など

秋の農作業安全運動 (8月20日~10月20日)

秋の農繁期には、コンバインによる事故が毎年多く発生します。余裕をもった作業計画を立てるとともに、事故防止対策を徹底しましょう

- 1 コンバイン作業時は、衣類が巻き込まれないよう、袖口や裾が締まった服装を着用しましょう
- 2 詰まったワラを取り除く時は、必ずエンジンを切りましょう
- 3 後進時には、死角が多いので、補助者による誘導や確認を行いましょう
- 4 万一の事故に備え労災保険に加入しましょう

富山米新品種 「富富富」 今年秋デビュー

